八幡事業所 Tel.Fax 672-7595
sawayaka@eagle.ocn.ne.jp
小倉事業所 Tel.Fax 647-3210
sawayakakokura@violin.ocn.ne.jp
HP:http://www.npo-sawayaka.net/

さわやか

2023年6月28日
第３１７号

発行者
特定非営利活動法人
通院介護センター
さわやか

祝 みんなで歩んだ五〇年 繋がれこれからも

福腎協結成五〇周年記念大会開催

六月四日（日）十時三十分から福岡国際会議場三階メインホールにて、福岡県腎臓病患者連絡協議会（以下福腎協）主催の「福腎協結成五〇周年記念大会」が開催されました。

今回、結成五〇周年をお祝いしようと、来賓をはじめ会員と家族、医療関係者など約三〇〇名の参加者があり、新型コロナウイルス感染症が「５類」となり四年ぶりの一同の集まりとなりました。

司会はフリーアナウンサーでもあり大野城まどかぴあ館長の林田スマさんの開会宣言で始まりました。

歩みを止めることなく続ける

初めに福腎協の甲斐義啓会長より「福腎協結成五〇周年に相応しい想い出深い時間を過ごしてください。

福腎協の活動は会員のたゆまぬもの、これからも歩みを止めることなく続けてまいります」と主催者挨拶がありました。

続いて、来賓として衆参両院の国会議員の方々や福岡県議会議員、福岡県がん感染症疾病対策課長、福岡県透析医会の金井英俊会長より祝辞をいただきました。

また、福岡市と北九州市の各市長の代理の方々もご出席されていました。

これまでにお世話になった方々に感謝を伝えるセレモニーの表彰式がありました。

福腎協結成50周年大会の様子
写真提供：ＮＰＯ法人佐賀県腎臓病協議会
南川　正一　常務理事

感謝を伝えるセレモニーの様子

福岡腎臓内科クリニック前院長藤見惺先生、福岡県透析医会、公益財団法人福岡メディカルセンター、九州ＣＫＤ看護研究会、一般社団法人福岡県臨床工学技士会、公益社団法人福岡県栄養士会、公益社団法人福岡薬剤師会、福腎協第七代会長の塩屋利且氏と会員で透析歴五十二年の姫野達司氏（新王子病院腎友会）に想いを込めたオリジナルの感謝状や表彰状が渡されました。

次に透析はたち（透析二十年）の表彰者四十六名のうち会場には、四名が来ていました。

その中には「さわやか」小倉事業所の貞谷希望が透析はたちの表彰を受けました。

毎年６月は 食 育 月 間

平成17年に「食育基本法」が制定・施行され、「食育推進基本法」により、毎年６月は食育月間、毎月19日は食育の日と定められました。この期間、全国では様々な食育に関する取り組みが行われています。毎日食べている身近な「食」について家族で話し合ってみましょう。

【基本目標①】
食を通じて健やかな身体をつくろう
①規則正しい食習慣を身につけよう
②栄養バランスをとれた食事をしよう
③食の安全性に関心を持とう

【基本目標②】
食を通じて豊な心を育てよう
①楽しい食事をしよう
②体験を通じて感謝の心を育もう
③郷土料理や行事食を継承しよう

【基本目標③】
食を通じて環境にやさしい生活をしよう
①地産地消を進めよう
②環境に配慮した食生活をしよう
③身近な農業に触れあおう

【基本目標①】
食育を広めよう
①食育を理解しよう
②食育を支える人材を育てよう
③みんなで食育を進めよう

特別講演 「続Ｄｒｅａｍｓ Ｃｏｍｉｎｇ Ｔｒｕｅ ～叶いつつある夢（複数形）～」

福岡県透析医会会長
小倉記念病院副院長
金井　英俊　先生

今回は、金井英俊先生に五年前の第四十五回福腎協大会（北九州国際会議場）で講演していただいた続編で「続ＤｒｅａｍｓＣｏｍｉｎｇ Ｔｒｕｅ～叶いつつある夢（複数形）～」と題してお話をしていただきました。

福岡県内で８人に１人がコロナに感染

まず、ご自分で自己紹介をされていました。

新型コロナウイルス感染症が「５類」になっても、コロナは終わっていません。

これまでに、福岡県内で８人に１人がコロナウイルスに感染しています。

福岡県内の各行政と透析病院が情報を共有し、入院等の必要な患者が出た時には受け入れが可能な病院がわかるような体制を作りました。

また、透析患者が退院して、通院できるように後方支援をしていただく病院も県内の多くの病院に協力をしていただき感謝していますと述べられました。

その他にも透析の歴史や現在のコロナの状況やワクチン接種の有効性などをおもしろおかしくわかりやすく話されました。

午前の部が終わり、ハンバーグ弁当を黙食でいただきました。

午後の部は演奏会として透析の先生方のジャズバンド「＆ＳｏＯｎ」（アンドソウオン）の皆様が来てくださいました。

メンバーの中には「有吉クリニック」の有吉孝院長先生、ＭＣも担当している「くまクリニック」の理事長隈博政先生がおられました。

（裏面へつづく）

Dr.江頭眞紀子氏による とっておきのお話し

好評につき【とっておきのお話し】を公益財団法人健和会 健和会京町病院の医師であり、「さわやか」の名誉顧問でもある江頭眞紀子先生に執筆していただきましたのでご紹介します。

マイ・ボニー

公益財団法人健和会　健和会京町病院
医師　江頭　眞紀子

長い皇太子時代を経て、ようやく即位したイギリスのチャールズ国王は、チャールズ三世と呼ばれます。

しかしチャールズ三世と呼ばれた人が他にもいたと言う話です。

一九六四年、中学一年だった妹のクラスでの出来事です。

男子生徒が音楽の時間に一枚のレコードを持って来て、それをかけたいと言うのです。

音楽の先生は何気なく許可しました。

「マイ・ボニー……」と伸びやかな声が歌い出し、先生もふんふんと聴き入っていたのですが、突然！

おわかりですね、ロックの音が爆発したのです。

その時の先生の慌てぶりがおかしかったと、幼なかった妹が語っていました。

当時ロックは不良の音楽みたいな扱いでしたから、学校で聴くべきじゃなかったんです。

歌っていたのは当時の人気歌手のトニー・シェリダン、バックの演奏はビートルズ。

今聴けばなるほど彼らしい音をバシバシ鳴らして、後ろでコーラスしたりシャウトしたりしています。

後の彼らのマネージャーのブライアン・エプスタインがこのバックの演奏を聴いて目をつけたという因縁のレコードです。

私もビートルズの曲として初めて聴いたのはその曲だったのですが、知っている歌でした。

小学校の頃だったでしょうか。

「カウボーイの夢」というタイトルで、夏の臨海学校で習ってコーラスしたのです。

僕らの行く先を
星にうらなって
まきばにねそべり
ゆうべの空をみた

というような歌詞でした。

うたごえ喫茶などで歌われていたようです。

それがスコットランド民謡で、原曲は「マイ・ボニー」と言うのだと、私はいつ知ったのだったか。

ネットを見ていたら、思いがけない逸話にたどりつきました。

ボニーはスコットランドでは美しい人の意味ですが、恋人のことではなく、名誉革命で王位を追われたジェームス二世の孫のチャールズ・スチュアートのことなのだそうです。

イングランドの支配に不満なスコットランドの人々がこの王子をかついで兵を上げ、イギリス政府と闘ったのです（カロデンの戦い）。

むろん負け戦で、敗残兵の多くが虐殺されたとのことです。

王子は海の彼方へ逃げのびましたが、スコットランドの人々はその後も、ボニー・プリンス・チャーリーと呼び、チャールズ三世と呼んでその不遇な王子を慕ったとのことです（チャールズ一世はジェームス二世の父親、チャールズ二世は兄なのです）。

マイ・ボニーは海のかなた
返しておくれ
返しておくれ
マイ・ボニーを
私のもとへ

そんな歌詞の意味が、ようやく呑みこめました。

中学生のころ、「メギー新しい国へ」という本を読みました。

今の上皇さまが昭和天皇の皇太子だったころ、戦後すぐにその家庭教師になったヴァイニング夫人の作で、没落したスコットランド貴族の末裔の十五歳のメギーが、独立戦争勃発間近のアメリカに渡って行くささやかな冒険談です。

ボニー・プリンスのために戦い、苦しい境遇に落ちて、新大陸を目指すスコットランド移民の苦闘が語られます。

女装したプリンスの逃亡を助けたという女傑フローラ・マクドナルド（実在）も登場します。

憧れのその人に会うためにメギーは海を渡るのです。

同い年なのに大人びたメギーの健気さに打たれて、繰り返し読んだ物語でした。

そんな歴史上の悲話があったとは知りませんでした。

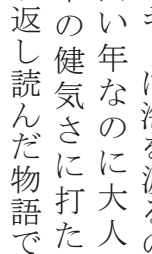
ましてビートルズの歌と結びつくなんてね。

（表面よりつづき）

先生方は、「川の流れのように」や「情熱大陸」や「見上げてごらん夜の星を」などをリズムにのって軽やかに演奏していただきました。

会場にいた方々皆一丸となって盛り上がり、アンコールにも応えていただきました。

最後に、閉会の辞として福腎協の町田敏男副会長の挨拶で終了しました。



梅雨の晴れ間のなか福腎協結成五〇周年記念大会は盛会裡に終わりました。